



平凡な日常の中に光っている

校長 藤森克彦

9月9日は台風15号の影響が予想以上に大きく、いまだに千葉県の様子など連日のように報道されています。あの時はご存じのとおり、前日の日曜日夕刻に首都圏鉄道会社が次々と計画運休の発表がありました。本校においても翌日月曜日の子どもたちの登校は大丈夫か、教職員の出勤ができるのかなど悩みましたが、結果的に基準となる暴風警報が解除されず休校となりました。今後も台風の関東上陸といった状況になった際には、計画運休という選択肢も考慮しつつ、「こういう状況になったら、このようにお願いします」と具体的な内容を示した手紙を配布してまいります。

そして、今回は6年生の日光移動教室の出発する日に重なりました。引率する教員の中には前日から宿泊して準備したり、急きょ集合時刻を遅らせ出発したりすることとしましたが、6年生の保護者の皆様のご理解とご協力いただきましたことに感謝申し上げます。おかげさまで、日光移動教室の三日間はほぼ予定通りに進行し、一定の成果を上げることができました。特に二日目は台風一過ということもあり、まさにハイキング日和の中でハイキングを行うことができました。メジャーなハイキングコースのわりに他の小学校や一般のハイカーの方もほとんどいなく、神秘的な湖の色を眺めたり、みんなで「ヤッホー」と声を上げ初「山びこ」に感動したりして楽しむことができました。

その日光移動教室ですが、5年生の日光林間学園と同様に子どもたちの活動をその都度撮影し、保護者の方々にその様子をご覧いただけるようタイムリーに本校ホームページにアップしました。その写真を撮る担当が私なのですが、その場所の雰囲気や感動をできるだけお伝えしようとシャッターを切るものの、その出来を見ると「インスタ映え」とはほど遠く、まさに雰囲気だけ…みたいなものばかりで申し訳なく思っております。余談になりますが、この「インスタ映え」という言葉はInstagramと写真映えを合わせた造語で流行語大賞にも選ばれました。被写体の質に加え、なんとなくおしゃれで見映えがいいという価値も必要なようです。我が家の娘は旅行などに行くと、料理にしても土産にしても、味はともかく「インスタ映え」するのかしらないのかという目で良し悪しを決めているようで、中身も大事でしょ、と言う私とはだいぶ違うようです。

さて、保護者・地域の皆様方には学校行事をはじめ様々な教育活動にご参観いただいております。今週の土曜日10月5日は学校公開日と主に来年度入学予定の方への学校説明会を予定しております。土曜日ではありますがたくさんの方々にお越しいただき、子どもたちの張り切っている姿をたくさん見ていただけたらと思います。ただ、すべての活動が「インスタ映え」するものかどうか、そのご期待には十分応えられないかもしれません。言うまでもなく学校生活の大半は繰り返しが多く平凡です。毎日が感動！というものでもありません。良いことといっても、失敗したりわからないでいる子に他の子がフォローしてあげていたりとか、子ども同士で話を聞いてあげて「それいいね」と言っていたとか、やらなければならないことを言われなくてもやろうとしていたとか、その程度です。うまくいかず何度も練習したり、時には友達とトラブルになったりするなど、できれば見られたくないような部分もたくさんあります。それが学校生活での日常であり、世間でいうところの「インスタ映え」のような場面ではないことがほとんどなのです。

それでも我々は、そんな平凡な日常の中にある子どもたちのけなげな努力や協力し合って頑張っている生の姿そのひとコマひとコマに、子どもたちが光っている「学校版・インスタ映え」があると信じています。今月もそんな「映えている」光景を一つでも多く見つけ、「いいね！」を連発していきたいと思っています。

5年「水球体験教室」

5年担任 清水 沙織

9月12日、秀明大学の皆さんによる水球教室が行われました。まずは選手の皆さんによる実演を見せていただきました。立ち泳ぎやドリブルなど迫力とスピードのある動きに、子どもたちからは感嘆の声がりました。水球は水深2m以上のプールで行われているため選手は試合中ずっと泳ぎ続けているということを知り、驚いている子もいました。その後、チームに分かれてアクアゲームを楽しみました。



選手の皆さんからは、「子どもたちと交流し、貴重な経験をさせていただきありがとうございました。」というメッセージをいただきました。

水球教室の後は、選手の皆さんが3～6年生の各クラスに入り、交流給食を楽しみました。今回来てくださった選手の中には、2020東京オリンピックでポセイドンジャパンの一員として活躍する方もいらっしゃることでしょう。応援しています！！

3年「自転車安全教室」

3年担任 小池 絢子

9月7日(土)に3年生は、大井警察署の方を本校にお招きして自転車安全教室を行いました。自転車安全教室では、実技を通して安全な自転車の乗り方を学んだり、DVDの視聴をしたり、事故につながる危ない事例を話し合ったりしました。

実技は、「は(走るのは左側)・ひ(標識を守る)・ふ(ふざけない)・へ(ヘルメットをかぶる)・ほ(歩行者を守る)」のルールを守って行いました。くねくねコースや交差点、止まれの標識等、意識してほしいポイントをその都度確かめながら安全に自転車に乗ることができました。



DVD視聴では、事故につながる危ない事例の視聴後にどこが危なかったのか、どうすればよかったのか等を話し合いました。子どもたちからは「しっかり左右を確認しないと危ないよ。」「交差点には気をつけよう。」「自転車に乗る時にはヘルメットをかぶらなくちゃいけないね。」等の意見が出ていました。身近にひそむ事故について考えたり話し合ったりすることで、安全についてより意識するようになったと思います。自分の身は自分で守ることができるように学校でも継続的に指導していきたいと思います。

品川地域未来塾すくすくスクール

学校地域コーディネーター 長沼 さおり

品川コミュニティ・スクールの地域と共にある学校づくりの一環として、品川地域未来塾があります。地域人材を活用して、放課後の教育課程外の活動で学習支援を行います。本校では昨年度より「すくすくスクール」として取り組んでいます。教員免許をもつ地域住民、卒業生、教員を目指す大学生が指導員となり、4～6年生を対象に基礎学力の定着のための補習を行っています。

今年度は6月からスタートしました。4月に学級で行ったテストをもとに、対応したドリルを使用し学習しています。自分のつまずいているところからやり直しができます。

昨年度受講した児童のアンケートからは「また来年もやりたい」「もっと早く来れば良かった」といった声がありました。指導員の学生たちも「教えることは意外に難しいと思った。」「子どもたちが親しんでくれるようになると、教えるのは勉強だけれども先輩として何かを伝えられているような気がする。」といった感想がありました。

すくすくスクールでは今後も勉強面で困っている、がんばりたい児童を応援していきます。

日光移動教室(6年)

9月9日~11日

6年担任 岡崎 真由美

出発前の台風の影響が心配されましたが、台風が過ぎ去った後の良い気候の中、2泊3日の日光移動教室を無事に実施することができました。今年度は「学びと遊びのけじめをつけ、最高の日光にしよう!」というスローガンのもと、様々なことを学ぶことができました。

1日目は、日光江戸村で江戸の街を散策し、昔のおもちゃ作りや寺子屋学習など様々な体験をしました。夜はきれいな星空の下、キャンプファイヤーを行い、ゲームやダンスをして盛り上がりました。2日目は、切込湖・刈込湖ハイキングに華嚴の滝の見学。夜はナイトレクを行いました。3日目は、東照宮を見学し、日光の歴史について学びました。



昔のおもちゃ作り体験

児童は班ごとに係分担をして、各係ごとに自分たちで考え工夫し、自分たちで創り上げる日光移動教室にしようとする姿がたくさん見られました。班のメンバーをまとめ、すすんで行動しようとしていた班長、みんなが楽しめるようにたくさんのアイデアを出してキャンプファイヤーやナイトレクの準備をしてきたレク係、気持ちよく食事ができるように準備をした食事係、友達の健康を気遣うことができた保健美化係、みんなで使う浴室や寝具などをきれいに片付けていた寝具入浴係……。自分だけでなく、みんなが楽しく、気持ちよく過ごすことができるように、それぞれの児童が意識して3日間を過ごすことができました。



華嚴の滝は、展望台にまで水しぶきが飛んできて、ものすごい迫力でした!

学級や学年の仲が深まり、小学校生活の素敵な思い出をたくさん作ることができた移動教室になりました。見学場所でお世話になった方、宿泊先の光林荘の方、引率して下さった先生方、ご準備に協力して下さった保護者の皆様、たくさんの方の支えがあって移動教室を実施することができました。子どもたちには、楽しい思い出とともに周りの方への感謝の気持ちも忘れずにいてほしいと思います。

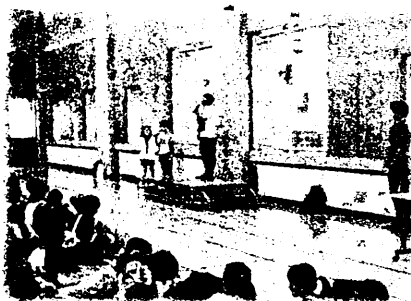
ハイキングは、険しい道のりが大変だったけど、友達と励まし合い乗りこえました!湖がとてもきれいで、みんなで「ヤッホー!」と叫びました。



一人一人がしっかりと役割を果たそうと意識していた移動教室でした!



江戸村での寺子屋学習



年間重点生活目標「正しい姿勢を意識して生活しましょう！」

今月の生活目標

- 生活のめあて チャイムスタートをしましょう
- 保健のめあて うがいと手洗いをしましょう
- 給食のめあて 後片付けをきちんとしましょう



10月の行事予定

日	曜	主な行事	日	曜	主な行事
1	火	都民の日	17	木	生活科見学(2年) 歯磨き指導(1・3・5年)
2	水		18	金	遠足(3・4年)
3	木	避難訓練	19	土	鹿嶋神社大祭
4	金	委員会 大森貝塚博士になろう(4年)	20	日	鹿嶋神社大祭 同窓生の集い(11:00-15:00)
5	土	学校公開 安全指導 合唱ソング(5・6年) 令和2年度学校説明会(10:30~11:30) 学校に泊まろう(14:30~)	21	月	全校朝会
6	日	学校に泊まろう(~9:00)	22	火	祝日
7	月	全校朝会 お店見学(3年)	23	水	家庭科乾物授業(6年) パルスシステムお米授業(5年)
8	火		24	木	体育朝会(1・6年) 家庭科乾物授業(6年)
9	水	午前授業	25	金	体育朝会(2・5年)
10	木	フレンドタイム	26	土	土曜授業 森山先生講演会(保護者向け) 体育朝会(3・4年)
11	金	児童集会 生活科見学(1年) お仕事を知ろう(2年) クラブ	27	日	
12	土	PTA 役員・実行委員会滝王子保育園運動会	28	月	全校朝会
13	日	緑の家保育園運動会	29	火	ニチレイ出張授業(3年)
14	月	あけぼの幼稚園運動会	30	水	午前授業
15	火		31	木	
16	水	連合体育大会(6年) 茶道教室(4年)			

資源回収	10月11日
エコキャップ回収	10月9日
校庭開放	10月6日
	10月27日

生活指導部より

身の回りの安全に気をつけましょう

生活指導部 木村ひとみ

学校の外において「いざ」という時、身を守ってくれるのが「まもるっち」です。どの子どもいつでも「まもるっち」のひもを引けるように上手に首から下げて登下校しています。その「まもるっち」を正しく使うために、改めて「まもるっちのきまり」を確認しましょう。

有料オプションにご加入で、メールや電話ができるようになっている場合、今一度その設定・登録アドレスを確認してください。「登録されている連絡先から保護者が削除され、友達のものだけになっていた」というケースがありました。また、通話やメールの機能を使えるのは学校外のみというルールにもなっています。

この機会に「大・SNSルール」も再確認してみてください。

まもるっちのきまり(一部抜粋)

- ・ 登校したら、「まもるっち」は「マナーモード」にしてランドセルにしまします。
- ・ 帰りのしたくをするまで、「まもるっち」をランドセルから出しません。
- ・ メールに登録をしている人は、自分のアドレスをむやみに友達に教えてはいけません。

リレーコラム「かかわる・創る」

養護教諭 近藤 千絵

保健室には、「保健室のお手伝いがしたい！」とたくさん子どもたちが来室します。私は、その気持ちがとても嬉しく、大変助かっています。低学年には絆創膏を切るのをお願いしたり、中学年以上には来室した子どもの記録を書くのをお願いしたりしています。「一緒にやろう!」「終わったから手伝うよ!」「どうしたの?大丈夫?」「お大事にね。」等々、様々な声が聞こえてきます。それぞれがかかわっている時間の中に、相手を思いやる優しい雰囲気創られています。

保健室は、学級と比べると狭い環境ですが、保健室の中でしかかかわれない時間を大切に、その時間の中で思いやりや嬉しさ等、様々な気持ちを感じられる空間を創っていきたくと思っています。子どもたちから「保健室は安心する。」と嬉しい言葉を聞くことがあります。それはある意味、保健室を訪れる子どもたちがそういう空間を創ってくれているのかなと思います。